

## 第29表 刑法犯等の重点犯罪

(1) 重要犯罪・重要窃盗犯等の認知・検挙状況

罪 種	平 成 28 年				前	
	認知件数	検挙件数	検挙人員	検挙率(%)	認知件数	
<b>総 数</b>	<b>1,526</b>	<b>1,318</b>	<b>1,175</b>	<b>86.4</b>	<b>△57</b>	
重 要 犯 罪	殺 人	81	81	72	100.0	△21
	強 盗	402	364	394	90.5	3
	侵 入 強 盗	77	58	55	75.3	△7
	非 侵 入 強 盗	325	306	339	94.2	10
	放 火	75	53	42	70.7	△2
	強 姦	138	149	157	108.0	△41
	強 制 わ い せ つ	801	644	485	80.4	△7
略 取 誘 拐 ・ 人 身 売 買	29	27	25	93.1	11	
<b>総 数</b>	<b>7,676</b>	<b>5,743</b>	<b>1,163</b>	<b>74.8</b>	<b>△1,469</b>	
重 要 窃 盗 犯	侵 入 窃 盗	5,230	4,819	868	92.1	△1,094
	うち) 空 き 巣	2,171	1,927	267	88.8	△394
	うち) 忍 込 み	411	480	65	116.8	△83
	うち) 居 空 き	168	111	23	66.1	△64
	うち) 金 庫 破 り	180	153	45	85.0	△50
	うち) 事 務 所 荒 し	427	379	63	88.8	△167
	うち) 出 店 荒 し	1,014	1,053	177	103.8	△311
	重 要 非 侵 入 窃 盗	2,446	924	295	37.8	△375
	自 動 車 盗	309	279	57	90.3	△50
	ひ っ た く り	386	246	78	63.7	△120
す	1,751	399	160	22.8	△205	
<b>主 要 知 能 犯</b>	<b>-</b>	<b>580</b>	<b>632</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	

数値：刑事総務課（主要知能犯※脚注5は、捜査第二課の手集計による。）

(2) 暴力団犯罪の検挙・送致状況

罪 種	平 成 28 年			前	
	検挙件数	検挙人員	うち) 構成員	検挙件数	
<b>総 数</b>	<b>7,259</b>	<b>4,749</b>	<b>1,454</b>	<b>164</b>	
刑 法 犯	<b>総 数</b>	<b>4,859</b>	<b>3,068</b>	<b>60</b>	
	うち) 凶 悪 犯	105	121	26	17
	うち) 暴 行 ・ 傷 害	808	874	249	65
	うち) 恐 喝	158	147	97	△64
	うち) 賭 博	26	69	12	8
うち) 窃 盗	1,582	455	78	△217	
特 別 法 犯	<b>総 数</b>	<b>2,400</b>	<b>1,681</b>	<b>360</b>	<b>104</b>
	うち) 銃 刀 法	65	44	12	5
	うち) 売 防 法	32	28	-	△71
うち) 大 麻 法 ・ 覚 取 法	1,596	1,015	275	86	

注1 刑法犯については第30表の脚注を参照のこと。

2 認知件数とは、警察において発生を認知した刑法犯の事件の数をいい、事件の発生地を管轄する警察署の認知件数とする発生地計上方式を取っている。刑法犯の検挙件数及び検挙人員については第33表の脚注を参照のこと。

3 平均対比とは、過去5年間の平均との比較である。

数値：組織犯罪対策第四課

## 認知・検挙状況

年 比			平 均 対 比			
検 挙 件 数	検 挙 人 員	検挙率(ポイント)	認 知 件 数	検 挙 件 数	検 挙 人 員	検挙率(ポイント)
<b>71</b>	<b>70</b>	<b>7.6</b>	<b>△265</b>	<b>40</b>	<b>42</b>	<b>15.0</b>
△32	△37	△10.8	△31	△30	△40	0.9
△1	29	△1.0	△96	△18	△12	13.8
△23	△23	△21.1	△67	△53	△50	△1.8
22	52	4.0	△29	35	38	17.6
-	△2	1.9	△16	△7	△5	4.8
△14	11	16.9	△40	△10	19	18.7
110	69	14.3	△96	94	73	19.1
8	-	△12.5	14	12	6	△6.9
<b>△1,734</b>	<b>△52</b>	<b>△7.0</b>	<b>△3,749</b>	<b>△1,940</b>	<b>△102</b>	<b>7.6</b>
△1,292	-	△4.5	△2,173	△1,284	△26	9.7
△882	△12	△20.7	△933	△968	△28	△4.5
△70	12	5.5	△291	△178	8	23.1
△41	△12	0.6	△109	△55	△15	6.2
△43	7	△0.2	△94	△37	6	15.7
△143	△16	0.9	△323	△176	△34	14.8
△90	27	17.5	△335	126	31	35.1
△442	△52	△10.6	△1,576	△655	△76	△1.5
△116	5	△19.7	△261	△109	△13	22.2
△358	△17	△55.7	△570	△559	△43	△20.5
32	△40	4.0	△745	13	△20	7.3
<b>△130</b>	<b>△210</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>△80</b>	<b>△121</b>	<b>-</b>

刑  
法  
犯

29表

年 比		平 均 対 比		
検 挙 人 員	うち) 構 成 員	検 挙 件 数	検 挙 人 員	うち) 構 成 員
<b>△64</b>	<b>△48</b>	<b>693</b>	<b>74</b>	<b>△6</b>
<b>24</b>	<b>△44</b>	<b>337</b>	<b>△11</b>	<b>22</b>
21	8	△4	△16	△9
50	△21	131	123	2
△31	△27	△35	△81	△56
△7	6	9	△5	8
41	△6	△208	△30	△4
<b>△88</b>	<b>△4</b>	<b>356</b>	<b>85</b>	<b>△28</b>
△1	△10	△9	△7	△8
△47	△1	△98	△45	△2
△49	6	358	136	5

4 重点犯罪とは、重要犯罪、重要窃盗犯、主要知能犯及び暴力団犯罪をいう。

5 重要犯罪とは、凶悪犯に強制わいせつ及び略取誘拐を加えたものを、重要窃盗犯とは、侵入窃盗及び重要非侵入窃盗（自動車盗、ひったくり及びすり）を、主要知能犯とは、賄賂犯罪、政治的不正事犯、企業犯罪、被害額1千万円以上の詐欺、横領、背任等及び社会的影響の大きい重要特異な犯罪をそれぞれいう。

6 特別法犯の検挙件数、検挙人員は、それぞれ送致件数、送致人員の数値である。